平成29年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名：県立学校人事課
担当名：学校・人事評価担当
内線：6725

（単位：千円）

番号	事業名	会計	款	項	目	説明事業
B31	未来を拓く学校づくり推進事業	一般会計	教育費	教育総務費	事務局費	学校教育改革推進費

事業期間	平成27年度～平成29年度	根拠法令	教育基本法第13条	宣言項目	06　次代を担う人財育成
				分野施策	030622　質の高い学校教育の推進

1　事業の概要

地域の期待に応える学校運営と地域の資源を生かした教育活動の実現を図るため、県立学校3校に未来を拓く学校づくり推進委員会を設置し、学校と保護者・地域住民などの共助体制による新しい協働型の学校づくりを推進する。

（1）未来を拓く学校づくり推進委員会運営経費　△301千円
　謝金の支給対象となる推進委員数が見込みを下回ったこと等による減
（2）学校・地域活動費　△277千円
　生徒向け講座の講師謝金が見込みを下回ったこと等による減

2　事業主体及び負担区分
（県10/10）

3　地方財政措置の状況
なし

4　事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員
9,500千円×0.5人＝4,750千円

5　事業説明

（1）事業内容
ア　未来を拓く学校づくり推進委員会運営経費　推進委員会委員への謝金等　1,263千円
イ　学校・地域活動費　生徒向け講座等の講師謝金、旅費、消耗品代等　1,294千円

（2）事業計画
ア　平成27年度　推進校3校を指定（高校2校、特別支援学校1校）
イ　平成28年度　中間報告
ウ　平成29年度　最終報告（予定）
エ　平成30年度以降　最終報告をふまえ推進校を拡大（予定）

（3）事業効果
ア　地域のニーズを迅速かつ的確に学校運営に反映させることができる。
イ　地域資源を生かした県立学校の特色化を図ることができる。
ウ　学校を核とした地域の活性化を推進することができる。

（4）補正予算の概要
ア　謝金の支給対象となる推進委員数が見込みを下回ったこと等による減額
イ　生徒向け講座の講師謝金が見込みを下回ったこと等による減額

予算額		財源内訳						一般財源	補正後の予算額
決定額	△578							△578	1,979
現計額	2,557							2,557	